



第25号
令和7年2月



発行・編集/
名東土木事務所
TEL: 703-1300
FAX: 703-8452

へび年は神秘的な一年？

2025年1月10日（金）東海エリアにも非常に強い寒気が流れ込み、名古屋でも1cmの積雪が観測されました。名古屋での積雪は2022年12月24日以来、約2年ぶりとのこと。

また、13日（月）21時19分ごろ、日向灘を震源とするマグニチュード6.6の地震が発生し、昨年8月8日に続き、気象庁より南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表されました。今回は、「巨大地震注意」の発表基準であるM7.0には満たなかったため、調査終了となり、事なきを得たのは記憶に新しいかと思います。ただ、政府の地震調査委員会は15日、南海トラフ地震の30年以内の発生確率を「70～80%」から「80%程度」に引き上げており、引き続き地震への備えを充実させて頂ければ幸いです。

さて、2025年は巳（へび）年です。巳には「とどまる」「やむ」などの意味があり、物事の成長が頂点に達して止まっている状態という意味があるそうです。このことから、巳年は成長の完成と新たなスタートとして、一つのサイクルが終わり、新たなサイクルが始まる転換期としても捉えられています。今年は、みなさまにとっても、蛇の脱皮のように、心身ともに生まれ変わり、新しい自分に出会えるような、より良い年になることを祈念します。

貸農園で畑仕事を楽しんでみませんか？

名東区貴船一丁目には明見緑地（みょうけんりょくち）という市の貸農園があります。

令和7年度利用分の募集について

- ・募集期間：令和7年2月1日から令和7年2月20日まで
- ・利用期間：令和7年4月10日から令和8年3月15日まで
- ・申込者資格：名古屋市内在住の方（同一住所につき1通1農園のみ）
- ・区画数および1区画面積：84区画、12㎡、
- ・利用料：年額6,000円



※応募が多数の場合は、抽選となります。詳しくは、「令和7年度市民農園募集要項」を区役所と土木事務所で配布及び市ウェブサイトからダウンロードできますので、そちらをご確認ください。

土と触れ合いたい、花や野菜を育ててみたい、四季を感じたいという方、ぜひお申込みください！



姫若公園がリニューアルしました！

少し前になりますが、令和6年7月1日に、名古屋IC近くの姫若公園がリニューアルしました。

もともとは山の中にブランコなどの遊具がありました。木々がうっそうとしてアクセスしにくい立地のため、利用が少なかった公園です。「高低差を生かした見晴らしのよい公園」をテーマにしています。こどもエリアには砂場やミニすべり台、スイング遊具、手洗い場があります。たくさんあそんでくださいね。



大人エリアには健康器具や日陰だな、ベンチがあります。ちょっとした休憩、お散歩や健康づくりにいかがでしょうか。展望エリアにはテーブルベンチがありリラックスムードが漂います。木々の合間に東名高速を見下ろせます。

3年近く工事がかかり、近隣の方には大変ご迷惑をおかけしました。地域の憩いの場としてご利用ください。



地震で橋が落ちないようにいろいろ！

地震大国日本とあまりうれしくない評判？の我が国ですが、どんなに新しく建造しても予想を超える強い地震に対しては、壊れないにせよ落ちることも考えねばなりません。

そこで今回は橋の落下防止対策工法をご紹介します。

まずは橋が縦方向に橋台から外れないように、ゴムで被覆したチェーン(左の写真)若しくはアンカーバー(真ん中の写真)で繋ぐ工法です。もう1つは横方向に外れないように、橋台と橋本体にすれ止め用の突起を設ける工法(右の写真)です。この2工法は通常併用されます。ドライブ中なかなか気づかないと思いますが、機会があれば見てみてください。



名東土木だよりバックナンバーは名古屋市のトップページ <http://www.city.nagoya.jp> からサイト内検索「名東土木だより」でご覧いただけます。

次号もご期待ください。